

R6.8.21(水)

野外自然研修～藤前干潟～

理数科1年生が藤前干潟活動センターと藤前干潟にて研修を行いました。



干潟に関する講義、DVD視聴

ごみの埋め立て予定地であった藤前干潟が、住民らの反対運動によって守られたこと、干潟の成り立ちや役割、干潟で見られる生物などについて学びました。



干潟へ出発

休憩と準備ののち、道具を持ってセンターの前の海へ向かいます。



一部深いところを通って、干潟へ渡ります。

初めに表面の様子を観察しました。

生きもの採取

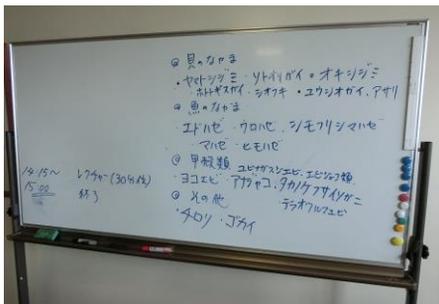


30cmほど掘るとひんやりしてきます。
掘ったところは埋め戻して帰ります。



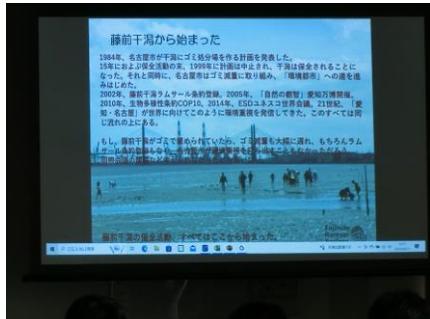
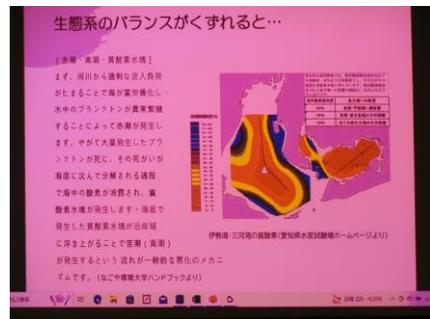
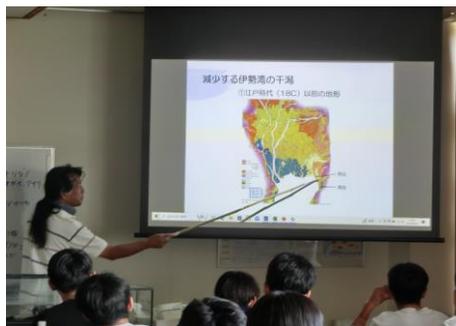
生きもの観察

特徴から図鑑を使って種類を調べました。



←ボランティアの方が
とってくれたものを含め、
これだけの生き物を見る
ことができました。

レクチャー(講義)



藤前干潟がごみの埋め立て候補地となっていたころは「生態系」という言葉がまだ一般的ではなかったそうです。

お礼のあいさつ



施設の方や、ボランティアの方のサポートのおかげで有意義な活動ができました。干潟に入り、干潟に住む生き物がみられたことは、貴重な体験となりました。ありがとうございました。

館内見学

休憩時間を利用して館内の見学もできました。

